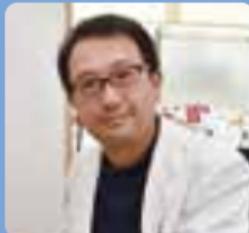


健康 Q&A



教えていただきました

医学博士
古嶋 博司



Q.「タビ」って何ですか？

高齢化社会の日本で、今一番話題となっている弁膜症をご存知でしょうか？ それは、「大動脈弁狭窄症」です。これは、心臓の出口に当たる大動脈弁という扉が、加齢や動脈硬化により硬くなり上手く開くことができなくなる病気です。進行すると胸痛、息切れなどを引き起こし、ときに失神や突然死の危険すらある怖い病気です。大動脈弁狭窄症に対する治療は、開胸手術といって、心肺を一時的に停止させ心臓を露出し、狭窄している大動脈弁を人工弁に取り替える手術が行われていました。手術の中でも特に大変なこの開胸手術は、大動脈弁閉鎖狭窄症で困る高齢者にとって、体力的にとってもハードルが高いものでした。そんな高齢の方にも比較的優しく治療できる為が開発された手術法が「経カテーテル大動脈弁留置術 TAVI(タビ)」なのです。

TAVIは、胸を開かず、心臓が動いている状態で、足の血管からカテーテルを使って人工弁を患者さんの心臓に装着する治療法です。この治療は、高齢などの理由で手術をあきらめていた人に対する新しい治療法となります。

2002年にフランスで初めて治療応用に成功し、現在では日本でも徐々に普及しています。TAVIの利点は、まず胸を全く切開せず、心臓を停止させる必要がないので、患者さんの体への負担がとても少ないことです。そのため、入院期間が従来手術の方法より格段に短く(早い病院では1週間で退院可能)、退院後すぐに元の生活に戻ることができます。

新潟県内でこのTAVI治療を受けられる病院は、新潟大学医歯学総合病院と長岡市の立川総合病院の2カ所です。私のクリニックでも80歳後半の大動脈弁狭窄症の患者さんが、元気に社会復帰しているのを経験しています。息切れや胸痛などの症状がある高齢者の方は、大動脈弁狭窄症が原因である可能性もあります。気になる方は循環器専門医にぜひともご相談ください。

内科・循環器内科

ふるしまクリニック



診療科目／内科・循環器内科

診療時間／月・火・木・金曜日 9:00～12:30、15:00～18:00
水・土曜日 9:00～12:30

休診日／日曜、祝日

所在地／中央区姥ヶ山5-6-20

電話／025-257-7070

ふるしまクリニック

検索